

平成24年度
実施事業

事務事業名 クリニクルセンター中間改修事業

区分	No	名称
章	2	自然とともに暮らすまち
節	1	環境への負荷の少ないまちをつくる
施策	2	循環型社会の構築
小分類	3	一般廃棄物の適正処理
主要な施策	1	①ごみ処理施設の適正な維持管理の推進
事務事業番号	010	事業開始年度 平成 22 年度 事業終了年度 平成 41 年度 会計種別 一般会計

部 名	市民生活部	グループ名	環境対策室環境対策グループ
-----	-------	-------	---------------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	クリニクルセンター延命化のための計画的な改修を行い、ごみ処理施設の適正な維持管理を推進することを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	<p>供用開始から10年以上が経過したクリニクルセンターについて、施設延命化のため、長寿命化計画に基づいた改修を行った。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焼却処理施設改修工事 150,150千円 ・破碎・資源化処理施設改修工事 32,340千円
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	廃棄物処理施設に求められる性能水準を保つため、クリニクルセンターの延命化工事を引き続き実施し、焼却処理施設、破碎・資源化処理施設の計画的な改修を行うとともに、ライフサイクルコストの低減に取り組みながら、施設を通常の耐用年数から10年間延命させて平成41年度まで使用する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円	188,600	164,200	188,400	175,100	176,400
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	9,850	18,290	20,972	19,498	19,707
事業費 合計			198,450	182,490	209,372	194,598	196,107


指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果指標	① 各年度の事業達成率	%	目標値	100	100			
			実績値	100	100			
	②		目標値					
			実績値					

比較（写真等）

《 Check 》

工事前	住所	登別市幸町2丁目5番地		工事後			
焼却施設	耐火物			焼却施設	耐火物		
		飛灰集じん配管	飛灰集じん配管				
破碎・資源化施設	一次破碎機			破碎・資源化施設	一次破碎機		
		缶ビン受入ホッパー	缶ビン受入ホッパー		缶ビン受入ホッパー		

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）

《 Check 》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 一般廃棄物の処理は市町村の責任で行うことから、処理施設の整備（改修）計画についても市が行う。
	<input type="radio"/>	② 民間（事業者、市民団体等）でも実施可能である	
	<input type="radio"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="radio"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 当市の厳しい財政状況から、施設を長寿命化し、既存施設を有効活用する。
	<input type="radio"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト（事業費）のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 工事実施に係る経費は必要最小限の内容で構成されている。
	<input type="radio"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="radio"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 平成24年度の事業は計画とおり実施できた。
	<input type="radio"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="radio"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価

《 Check 》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	本事業を計画に沿って推進することにより、登別市内の一般廃棄物の適正処理が行われ生活環境の保全及び、公衆衛生の向上が図られる。
----	----------------------	--

②行政評価会議による評価

《 Check 》

維持	備考	
----	----	--